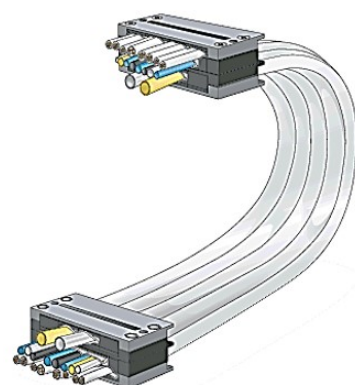
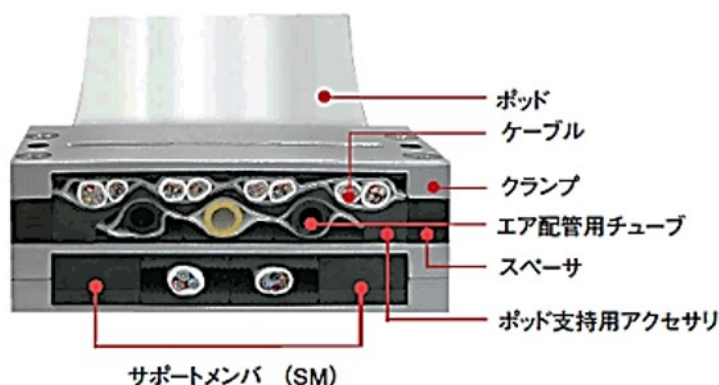


つばき クリーンベヤ®

取扱説明書

(注) 作業の際には適切な保護具（安全眼鏡、手袋、安全靴など）を着用してください。

1 構造・名称



2 注意点

<取り扱いの注意点>

1. 商品に影響を与える有機溶剤は付着させないでください。
2. ポッドは油などの汚れが付着すると、汚れが落ちないためご注意ください。
3. 梱包箱からの取り出し、装置への取り付けを行う際、クリーンベヤ下面側から抱えるように持ち、水平(平行)にして、ねじらないようにしてください (図 1-1)。
4. 図 1-2、1-3 のような持ち方をすると、クランプとポッドにズレが発生し、動作不良に繋がるためご注意ください。
5. 多段仕様のクリーンベヤは、各段のポッドにズレが発生しないよう、注意して作業してください。
6. ストロークが長い、段数が多いなど大形のクリーンベヤは、複数人数で作業してください。
7. クリーンベヤの分解・改造は行わないでください。



図 1-1

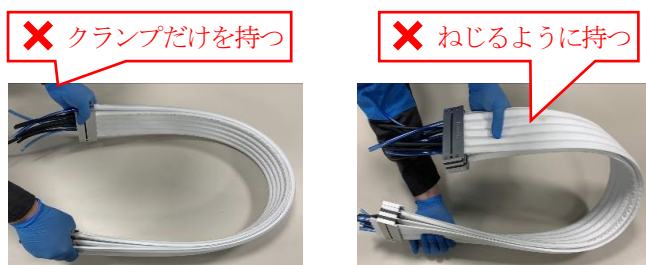


図 1-2

図 1-3

＜装置への取り付けの注意点＞

1. 装置へ取り付ける前に、運搬時に下記のような異常が発生していないことを確認してください。
 - ・ポッドの破れ
 - ・クランプの欠け、クラック
2. ケーブルまたはチューブに黄色ラベルが付いている端が移動端です（図2）。
3. クリーンベヤ設置床面のゴミを除去し、付属の超高分子量ポリエチレンシートの上で可動させてください。
4. 装置へ取り付け時の締め付けは、M4 ボルト、締め付トルク 3.6[N・m]^{注)}で設定してください。締め付トルクが強すぎると、クランプやスペーサが破損する恐れがあります。
注) 装置の仕様や、ボルトの種類により締め付トルクが変わるため、参考値としてください。
5. サポートメンバ屈曲半径と設置図記載の屈曲半径は異なる場合があります。
6. クリーンベヤの内周側に干渉する恐れのあるものを設置しないでください。
7. 移動端または固定端クランプ取付部の屈曲部内側に、ガイドなどを設置しないでください。ポッド、サポートメンバ、支持物が干渉して破損する恐れがあります（図3）。

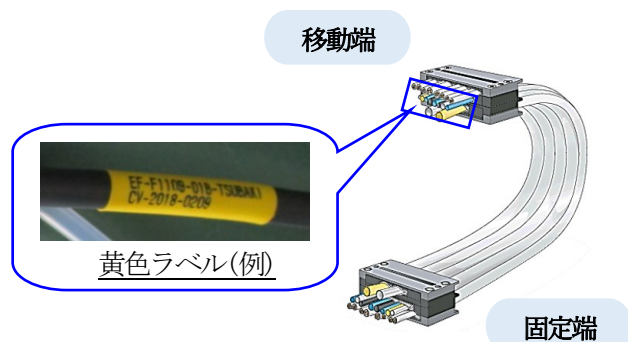
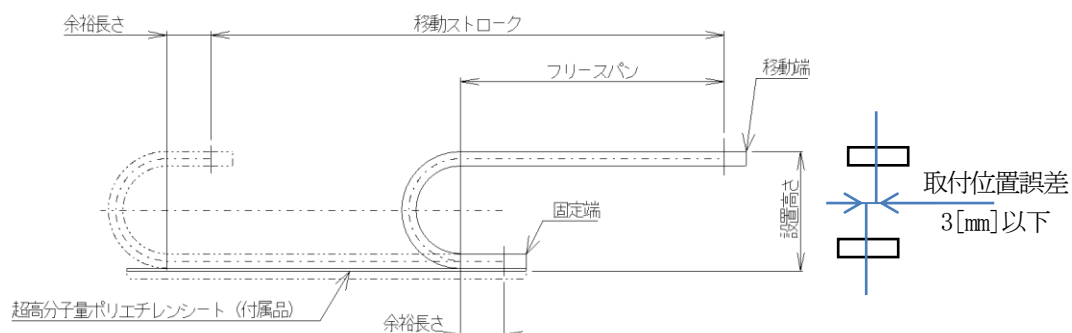


図2



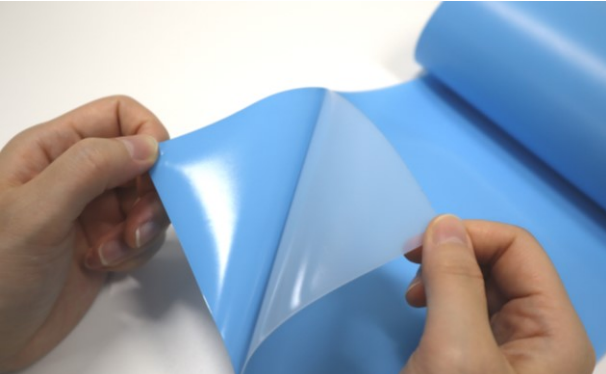
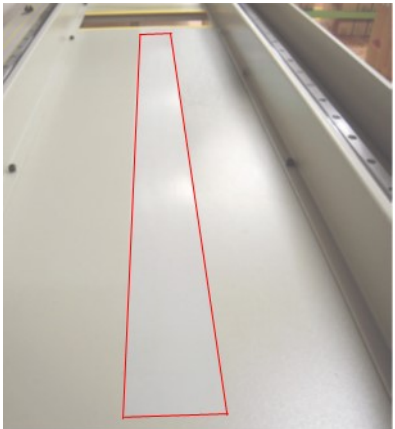
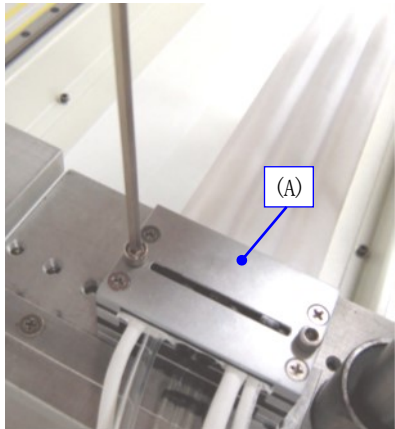
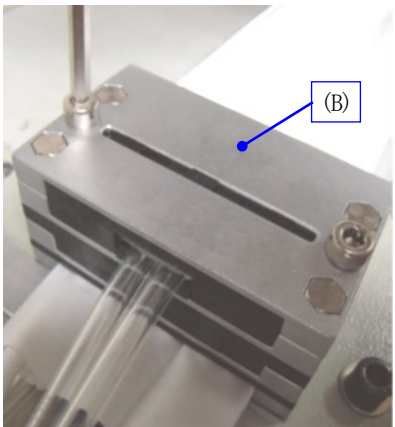
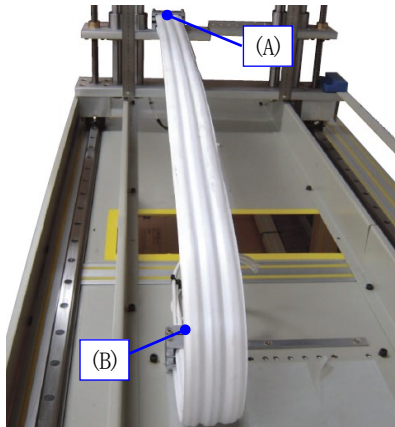
図3

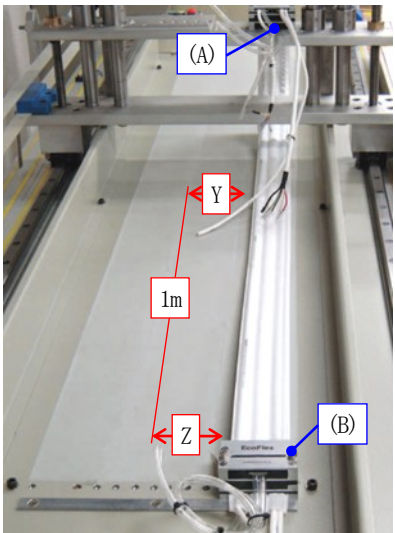
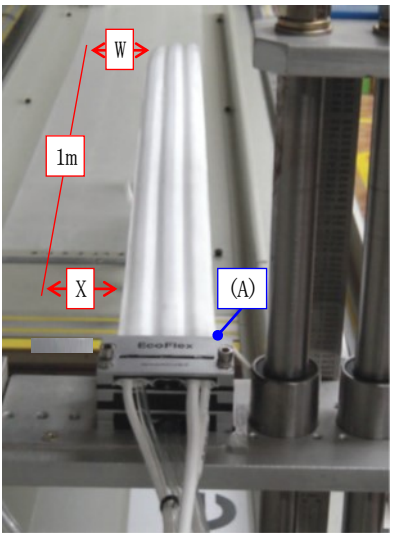
3 装置への取り付け



設置高さは、当社発行の図面に従ってください。

4 装置への取付手順

	
① クリーンベヤに同封されている超高分子量ポリエチレンシートを用意します。(ブルーの巻物)	② 超高分子量ポリエチレンシートをブルーの台紙からはがします。
	
③ クリーンベヤを設置する箇所の床面に超高分子量ポリエチレンシートを貼ります。	④ 移動端クランプ(A)を仮止めします。
	
⑤ 固定端クランプ(B)も同様に仮止めします。	⑥ 移動端クランプ(A)および固定端クランプ (B) が仮止めされた状態で、移動端を往復移動させ、下記が発生していないことを確認します。 ・動作に異常がない ・装置への干渉がない ・超高分子量ポリエチレンシートからの逸脱がない ・多段仕様のクリーンベヤは各段のポッドにズレがない

	
⑤-1. 移動端クランプ(A)を手で押して、後方の端まで移動させます。 ⑤-2. Z寸法とY寸法の差が1[m]当たり±10[mm]以内か確認します。 ⑤-3. ±10[mm]以内であれば、固定端クランプ(B)を確実に固定します。^{注)} 注) ±10[mm]を超える差がある場合は、固定端クランプ(B)の位置調整により、±10[mm]以内に合わせて固定してください。	⑥-1. 移動端クランプ(A)をフリースパン長さが最も長い位置に移動させます。 ⑥-2. X寸法とW寸法の差が1[m]当たり±10[mm]以内か確認します。 ⑥-3. ±10[mm]以内であれば、移動端クランプ(A)を確実に固定します。^{注)} 注) ±10[mm]を超える差がある場合は、移動端クランプ(A)の位置調整により、±10[mm]以内に合わせて固定してください。

5 保守点検

クリーンベヤは、必ず定期的に保守点検をして下記のような異常がないか確認してください。

- ・ ポッドの破れ、クランプの欠けやクラックの有無
- ・ 皿ねじ、装置への取付ボルトの緩み
- ・ 周辺に干渉するなど、異常な動きがないか
ねじ類に緩みが発生している場合は、増し締めを行ってください。
- ・ 皿ねじの締付トルク：1.5～2[N・m]
- ・ 装置への取付ボルトの締付トルク：3.6[N・m] (参考値)

2022年10月発行 ©株式会社 椿本チエイン